

湯梨浜中学校だより



『礼輪笑活（れいわしょうかつ）』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年5月15日

【「緊急事態宣言」は解除されたが】

国からの新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言について、鳥取県は解除されましたがテレビや新聞報道等で伝えられているとおり、これからの対応策や取り組みこそが大切になります。今後、人の流れや活動が正常化してくれば、感染症の第2波・第3波・・となる可能性も十分にあります。

昨日訪問した中部地区のある学校では、教室での通常授業でマスクをせずに近くで会話している生徒たちもチラホラ見られました。本校ではマスクをしていない生徒たちや職員は皆無ですが、これからこそ気をゆるめることなく、「自分を守り、大切な人を守る努力」を続けていく必要があります。



【突然のありがたい贈り物：マスク2千枚】

新型コロナウイルスへの対応について、湯梨浜町から後日、各小中学校の児童生徒・職員に向けて数枚ずつのマスクが配布される予定です。

そうした中、13日に町内のある男性の方から突然の「マスクの寄贈：合計2千枚」がありました。まずは一人2枚ずつ配布させていただき、残りは今後に向けて蓄えさせていただきました。その方はお名前も言われず、すぐに帰られましたが、職員の方で先に使わせていただき、来週明けには生徒たちに配布させていただきます。このマスク不足が続く中、大変ありがたい

いことで今後の対策に活用させていただきます。

【令和2年度中部地区中学校総体について】

先日の新聞で「地区中学校総合体育大会」の報道もありましたが、昨日の会議で正式に開催することが決定しました。運動部の生徒たちの集大成の場の設定「上位大会がすべて中止となる中で、予選大会の性質を持たない大会」、「これまで努力してきた運動部活動の成果の発表の場」として、各地区の中体連が主催する大会として開催することとなりました。

期日は、7月18日（土）・19日（日）が主となりそうですが、熱中症対策等を考慮して早い時期に開催されたり、授業や会場の状況によっては遅れて開催される種目も出てきそうです。さらには競技の特性や運営等、感染症対策の困難な種目については開催できない場合もあります。

今後、担当者や顧問会の協議によって詳細が決定され、練習試合や他校との合同練習等についても「県や各教育委員会」と連携を取って判断していきます。いずれにしても「生徒の健康・安全を最優先・第一に考え、各専門部の工夫のもとに大会規模や運営方法を配慮して実施されます。6月の中旬に最終判断をして準備が進められていく予定です。

しかし、『今後の新型コロナウイルス感染症に係わる国・県の動向や支持・要請により中止する場合もある』とのことです。ついては、これからの夏場に向けて、生徒の皆さんは今後の体育的活動や運動部活動でもマスクの着用時の注意（熱中症対策）や十分な水分補給と休憩にも気をつけて活動をしてください。



【歯の保健指導 一年生】

昨日、「歯肉炎で困らないために」と題して、学校歯科医の濱吉先生に1年生を対象に歯の保健指導を行っていただきました。昨年、本校の生徒はむし歯が少なかったのに、3人に一人は歯肉炎だったそうです。そのうち5%はひどい歯肉炎だったとのことでした。今年は生活習慣にも気をつけて、歯ブラシを正しく使うことも指導していただきました。